



2025年11月14日

各位

会社名 ケンコーマヨネーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 島本 国一
(コード番号：2915 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画室 室長 北崎 新英
(TEL. 03-5941-7682)

2026年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年5月12日に公表した2026年3月期の通期連結業績予想を、下記のとおり修正することを決議いたしました。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2026年3月期連結業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	95,500	4,800	4,970	3,217	215円59銭
今回修正予想 (B)	92,800	3,800	3,950	2,470	165円32銭
増減額 (B-A)	△2,700	△1,000	△1,020	△747	
増減率 (%)	△2.8	△20.8	△20.5	△23.2	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	91,703	4,845	4,999	3,503	221円62銭

(2) 修正の理由

2026年3月期第2四半期(中間期)は、継続的な物価上昇やエネルギー価格の高止まりに加え、猛暑、水不足による農作物の不作や2024年秋から2025年初めに発生した鳥インフルエンザによる鶏の羽数の回復の遅れなど、複数の外部要因が重なったことにより、農作物や鶏卵など原材料価格の上昇が継続しております。

こうした厳しい事業環境のもと、当社は適切な販売価格の形成や生産性向上など、早期の業績回復に向けた収益性改善の取り組みを継続しているものの、原材料費・人件費・物流費などの上昇分に対する販売価格への反映に遅れが生じており、今期にこれらの増加費用を十分に吸収することが

困難な状況にあります。加えて、鶏卵相場の想定以上の高止まり、商品統廃合による販売機会の減少などにより、売上高・利益ともに期初の予想を下回る見込みです。

このような状況を勘案し、2025年5月12日に公表しました業績予想を修正いたします。

なお、中長期経営計画『KENKO Vision 2035』で計画している2026年3月期の利益目標は達成できる見通しです。足元の業績は厳しい状況にありますが、将来の収益力回復への見通しおよびDOEの指標に基づいた安定配当の方針により、年間配当については、前回発表予測から変更はなく、1株当たり47円を見込んでおります。

※上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上